

校長メッセージ6（学校再開に向けて）

目には青葉 山ほととぎす 初鰹

目には鮮やかな青葉が映り、山にはほととぎすの鳴き声が美しく響き渡る。そして初鰹がおいしい季節となったという江戸時代の俳句です。

季節は春から夏へと向かって確実にその歩みを進めています。学校の時間は随分長い間止まったままでした。保護者の皆様には、本当に長い間、御苦勞をおかけしております。皆様の御理解と御協力により、やっと学校の時間も動き出す時が来ました。一気にというわけにはいきませんが、少しずつ以前の活気ある学校へと歩みを進めたいと思います。

学校が再開するとはいえ、新型コロナウイルス感染防止の対策を十分とる必要があります。「3密」を避けることを大前提に、いろいろな生活場面、学習場面で配慮や制限が必要です。保護者の皆様の御理解と御協力をいただき、安全安心な学校生活を共に支えていきたいと思っています。

学校としては、学校再開のこれからが正念場ととらえ、児童生徒の皆さんの受入に万全を期してまいります。不測の事態に備えて、保護者の皆様との協力体制をより強固なものにできたらと願います。

別添ファイル『新型コロナウイルス感染防止ガイドライン』を御一読いただき、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

燕が軒先に巣を作り、田植えを終えた田んぼから蛙の鳴き声が元気に聞こえてくるころ、半田特別支援学校の校庭にも笑顔の花が咲き、校舎にも元気な子供たちの声が響き渡ります。当たり前の日常が、かけがえのないものであることをあらためてかみしめながら、そしてこの喜びをこれからの学校教育の糧とし、職員一丸となってお子様の成長を支えてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和2年5月20日

愛知県立半田特別支援学校長